



本校のキャラクター「よこ山くん」

## 出場者全員完走！ 持久走記録会！

～ 一人一人が自分の目標に向けて頑張りました！ ～

1月27日に1・2年と5・6年、2月3日に3・4年が持久走記録会を行いました。開会式では目標発表、閉会式では感想発表などがありました。一人一人が自分なりの目標をもって頑張りました。その中でも、長距離走が苦手な子どもも最後まで走り切り、出場者が全員完走するとても素晴らしい記録会になりました。また、たくさんの保護者の方々や他学年の子どもたちや先生たちからの温かい応援があり、子どもたちのエネルギーになっていました。

応援ありがとうございました。

5・6年のスタートの様子



## 全員遊び：ジャンケン・サッカー

2月1日、運営委員会（千葉咲希委員長：担当三浦先生）の企画・運営で、全校児童でジャンケン・サッカーをしました。ディフェンス役の6年生と先生たちにジャンケンに4回連続で勝つとポイントが入ります。ディフェンスの最後の一人は私が務めました。赤団対白団で、1年から6年までみんなで楽しく遊びました。何度も挑戦してくる子どもたちに、私は寒さも吹き飛び、思わず汗をかいてしまうほどジャンケンに力が入りました。とても楽しい時間をありがとうございました！



子どもの攻撃に苦戦中！

## 俳句や短歌に思いを込めて！

3・4・5・6年生では、国語の授業で俳句、百人一首、短歌を学習します。少ない文字数の中に、感じたことを表現するのは難しいですが、面白いものです。6年・3年生では句会もありました。

6年生の句会では、子どもたちと数名の先生の俳句で誰が詠んだ句かわからないように披露され投票の結果は右の通りでした。私の句も人賞しました！

- 6年「句会」入賞者
- 天賞 田平幸菜さん
- 地賞 清田正覇さん
- 人賞 三浦真 先生
- 人賞 石加浩二校長

## 第2回学校評議員会を開催しました！

1月24日に学校評議員の福嶋徳行様、中村幸子様、坂本明様、青島悦子様に来校いただき学校評議員会を開催し、学校評価アンケートに関して協議をしていただきました。いただきましたご意見は、今後の教育活動に生かしてまいりますとともに、後日、学校ホームページにて公開します「学校評価」の中に記載させていただきます。どうもありがとうございました。

## 2月学校集会：食を大切に！感謝を！

1月23～27日の給食週間を受けて、2月1日の学校集会では、給食の変遷やなぜ給食があるのかについてなどを話しました。



明治22年の給食

給食の始まりは、明治22年山形県の小学校で、弁当を持って来られない子どもたちのために「おにぎり・魚のしおやき・つけもの」を出したのが始まりとされています。また、戦争で給食は一旦なくなりますが、昭和27年に全国の小学校で給食が再開しました。

給食の始まりと戦後に再開した理由は、「食べることは子どもの健康にいいことだから」であり、給食には子どもたちの命を守りたい、元気に成長して欲しいという願いがある。と話しました。

また、ルワンダという国で、学校を作る仕事をされている「とわりマリールイズ」さんが、日本の学校の素晴らしさの一つは給食である、食事を満足に取れない子どもは、働くためにも、学校に行けないし、行かない。だからこそ、ルワンダで給食を広げ、子どもたちが元気に学校に来られるようにしたいといわれたことを話しました。

子どもたちには、給食や食べることを大切に作る人になってほしい。給食や食事のために料理をしたり、食材を提供したり、運んだりしてくれる方々に感謝して食べてほしいと思います。

## 1年 凧揚げ・豆まき 笑顔がいっぱい

1年生では、担任の前田先生が、季節感を感じ楽しく活動できるようにと企画し、1月18日凧揚げ大会、2月3日に豆まき会をしました。

凧揚げでは、干支のうさぎや飛行機などを描いて作ったオリジナルの凧を駆け回って揚げる子どもたちの笑顔で運動場が一杯になりました。

豆まきでは、鬼のパンツにお面で扮装した図書室の金光先生が登場すると「鬼は外 福は内」と大きな声で豆まきをする子どもたちの笑顔で教室があふれました。



## 4年 大きく育て！ 椎茸の駒打ち

1月26日、4年生は横山で椎茸の駒打ちをしました。椎茸栽培をされている緒方様と森産業株式会社の方々に原木や駒の準備から、椎茸についての話や駒打ちの方法の話もしていただきました。

おかげで、しっかりと、楽しく、駒打ちができました。今回駒打ちした椎茸は、横山で育ち、2年後（6年時）に収穫できるそうです。

横山という学校林がある山東小ならではの活動であり、他の小学校ではなかなかできません。子どもたちにとって、とても良い経験になったと思います。ご指導ありがとうございました。



## 5年 体験型防災訓練とけがの応急処置

5年生は、1月26日に植木消防署の方々から指導を受けて、心肺蘇生と消火活動の体験型防災訓練をしました。心肺蘇生体験では、ダミー人形を使って体験し、心臓マッサージの方法やAEDの使い方を学びました。消火活動体験では、VRを使った訓練でホテル火災などから自分で火災現場を選択し、消火器で火を消す体験をしました。

この日は、2時間目に養護教諭の佐藤え先生と担任の田中先生で、けがの応急手当の授業もあり、適切なけがの処置を学びました。「自分の命は自分で守る」を学んだ1日でした。

